



5月のクラスだよ!

令和4年4月27日
小田原市立酒匂幼稚園

ほし組

爽やかな風が心地よい季節になってきました。進級してもうすぐ1カ月が経とうとしています。年少の時の生活や遊びを生かして、新しいことにもチャレンジしようとしている子どもたちです。そんな子どもたちの意欲、そして頑張りをどうぞ温かく認めたり、励ましたりしてあげてください。そこから、自信を積み重ね、年長組らしい行動につながっていきます。反対に、環境が変わり、気持ちが不安定になるお子さんもいるかと思えます。一人一人の様子を把握し、保護者の皆さんと連携をとっていきたいと思いますので、気になることがありましたら、気軽に声を掛けてください。1年間、どうぞよろしく願いいたします。

4月の様子



←年少さんのお手伝いに行きました。

教師が、「年少さん、園服を畳むのが分からない子がいるかも…」とつぶやくと、「私が教えに行くよ!」と、即答していました。シールを貼るところを見守ったり、畳み方の順番が分かる写真を指差し「今ここだよ。」と、優しく教えたりしていました。年少さんと関わることで、年長児としての自覚が芽生えているようです。“優しくしてあげたい”“教えてあげたい”という子どもたちの思いを汲みながら、様々な活動を計画していきたいと思っています。

これ(歯ブラシ)でカメをきれいにするんだよ!



餌は1人3粒ね!

うちたくさんしてるよ!



↑カメの世話、頑張っています。

初めてのグループ活動は、カメの世話でした。「さくらぐみのときにやったことあるよ!」と、教えてくれたので、教師の方が聞き役に回り、どこから始めるのかな?と、様子を見てみると、タライや石の掃除、カメの洗い方まで、丁寧に伝えてくれました。重いタライも2人で協力すれば大丈夫!上手に運んでいました。掃除とカメの散歩が終わり、餌やりになると、自然に並び始め、「1人3粒ね!」と、子どもたちで確認し合いながら餌をあげていました。引き続き、グループの活動として取り組んでいきます。

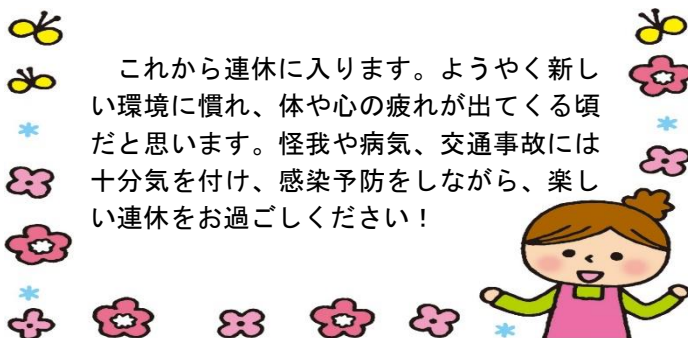


←友達と一緒にこいのぼりをつくったよ。

『こいのぼり』の曲を弾いてみると、「知ってる!」と、口ずさむ子が多かったため、幼稚園のこいのぼりみたいに大きいこいのぼりを自分たちでもつくれることを知らせると、「つくりたい!」と、早速意欲的な子どもたちです。年長になったので、“友達と相談したり、協力したりしてほしい”という教師の願いから、こいのぼりの共同制作を提案しました。ほしぐみのこいのぼりは、「何匹?何色?」と、一つずつ子どもたちの意見を聞きながら進めていきました。話し合いの結果、こいのぼりの土台はカラービニールでつくり、うろこは絵具を使って模様を表現することに決めました。模様は、①お父さんチーム→はじき絵、②お母さんチーム→デカルコマニー(転写)、③子どもチーム→染め紙です。「きれいな模様ができた!!」「もっとやりたい!」と、次々と試していました。完成を楽しみにお待ちください。

<5月はこんな遊びをしたいな>

- ☆体を動かして、友達と一緒に元気に遊ぼう!
- ☆身近な動植物に触れてみよう!



これから連休に入ります。ようやく新しい環境に慣れ、体や心の疲れが出てくる頃だと思えます。怪我や病気、交通事故には十分気を付け、感染予防をしながら、楽しい連休をお過ごしください!